村のようす

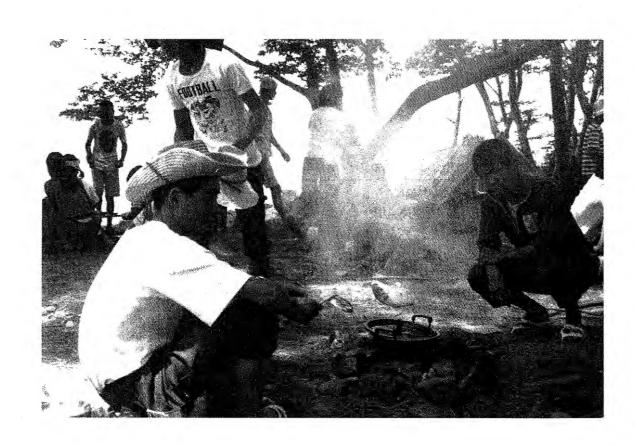
(51年8月1日現在)

1,449戸 (± 0) 7.269人 (+11) 3,555人(± 0) 3,714人 (+11)



編集・発行 福島県石川郡 玉川村役場企画課

印刷所 須賀川市加治町8-6 偷 円谷印刷



が、子どもたちにとってもっと楽しいの ャンプ生活をしました。 二・三の三日間、猪苗代湖畔で楽しいキ 後の夏休みともなればなおさらのことで ンプではないでしょうか。 は、友だちが同じナベのメシを食うキャ ご苦労なことです。 です。せっかくの休みを子どもに引かれ みを与えているところが多くなったよう 夏期休暇として、三日から一週間位の休 て、海へ、山へとお父さん、お母さんも まして中学三年生となり、義務教育最 家族で行く海、山も楽しいものです 須釜中学校の三年生も、七月二十一・

猪苗代湖畔でキャンプする須釜中の三年生 (写真提供、須釜中 中岡先生)

夏 休 み

しい計画がいっぱいですね。 で一番長い休み、そこで、海へ山へと楽 夏休みは子どもたちによって、一年中

このごろでは、一般の会社や工場でも

別

(9月分から)

金

246,000

186,000

390,000

624,000

450,00**0**

720,000

495,000

396,000

396,000

396,000

396,000

夫の受ける老齢年金の半額

額 月

年

改正された拠出年金の額

(10年納付)

(5年納付)

(25年納付)

(40年納付)

(25年納付)

(40年納付)

子1人のとき

遺児1人のとき

○母子、準母子、遺児各年金の子等の加算額は、

級

級

弟妹、孫など1人のとき

夫が25年完納で死亡した時

種

金

般

ح

金

金

Z

附加年金

年

年

年

特

老

齢

年

金

障 害

母 子 年 金

遺

寡

準 母 子

児 年 金

婦 年 金

ては次のような改正が行われ 算制度実施 このほか、拠出年金につい

額

20,500

15,000

32,500

52,000

37,500

60,000

41,250

33,000

33,000

33,000

33,000

障害年金に遺児年金の通

年金から障害年金や遺児年金 料納付期間が一年以上あり、 たとき、以前加入していた公 かつ直近の一年間に保険料の 的年金の期間を含めて、保険 に障害者となったり、死亡し が支給されます。 滞納や免除がなければ、国民

へ移ってきた人が、その直後 他の公的年金から国民年金

げられます。

金額が次の表のように引き上 齢年金をはじめとする各種年

を判断する基準となる日のこ 年金の受給権があるかどうか 今回からは初診日から一年六 ケ月目に短縮されました。 疾認定日としていたものを、 は従来初診日から三年目を廃 この廃疾認定日とは、

二、障害年金の廃疾認定日の

出年金、

福祉年金ともに、老

国民年金法が改正され、

拠

とですが、内部疾患について 繰上げ 障害

百円が、五十二年四月から二 保険料は、現行の月額千四 福祉年金についても次のよ

人につき八百円です。 のを二千円に引上げられま す。ただし、第三子以降は 従来月額八百円であったも の第二子の加算額の引上げ

四、死亡一時金の増額

上二十年未満の場合、二万三 保険料納付済期間が三年以

千二百円に改められます。 五、保険料の引上げ 千円に引上げられます。

改正された福祉年金の額 (10月分から)

第2子のみ月2,000円 第3子以降は月800円

年	金 種	別	年	金	額	#月		額
老齢福祉年金	明治44年4月1 出生者で70才以	日ま での 上		162	,000 ^{F9}		13,	, 5 00 ^Ħ
陈 中与刘 左 A	1 級			243	600		20,	300
障害福祉年金	2 級			162	62,000		13,	500
母子福祉年金	子1人のとき			211	200		17,	600
準母子福祉年金	弟妹、孫など1	人のとき		211	200		17,	600

ていると思いますが、この信 青の信号が色あざやかについ とに届くころには、赤、黄、 事が進められています。 置されることになり、現在工 この広報が皆さんのお手も

差点」に、待望の信号機が設 れている南須釜の「北ノ宿交 ら魔の交差点としておそれら 生し、ドライバー、歩行者か 二件の死亡事故が発 あり、信号機に慣れない歩行 地区ではじめての信号機でも 号機は自動式で、しかも東部 信号の見かたを家庭で話し合 も十分注意して運転いたしま 身につけましょう。 って、正しい横断のしかたを 者が多いと思われますので、 しょう。 また、運転者も信号が青で



雨の中工事を急ぐ

うな改正が行われます。 一、母子、準母子福祉年金の 子、孫、弟妹などの年齢制

三、母子、準母子、遺児年金

画で十八才未満にまでのばし 了前でしたが、これを三年計 これは、従来、 限の緩和 義務教育終 す。 げ、

二、母子、準母子福祉年金の

について月額二千円 に引上 加算額の引上げ 拠出年金と同様に、 第三子以降は八百円で 第二子

ています。

炎天下でがんばる

小高分団

高校生の《多彩》 非行化を防止しょう

学に力を入れる高校生、また 夏休みに入り、夏休み中に勉 高校生も七月二十一日から かった学校生活から解放され て、非行化の第一歩を踏出さ しかし一方では、規律正し

運動に活躍する高校生と、そ れぞれの目的に向って活動し 護委員連絡協議会から委嘱さ れ、高校生の補導にあたる保

身体をより一層鍛練しようと

ないとも限りません。

当村にも、県南高等学校保

えており、まして校外生活に 当村から高等学校へ通学して を結成し、一年間の事業計画 護委員が四十二名おります。 いる高校生は三百七十名を数 を立てて活動していますが、 この四十二名で玉川方部会

くいのが現状です。 ない限り、一般人と見分けに ないため、隣り近所の生徒で おいては、制服を着用してい

明朗で健全な校外生活ができ るようご協力ください。 たちと話し合って、高校生が 通事故から守るため、子ども もたちを非行化、あるいは交 非行化の第一歩は、夜遊び

夜の寝苦しさから、つい夜遊 からが多いようですが、夏の

意しましょう。 次のようなことが多く発生し ています。 びをしがちになりますから注 二、バイク等による名もない 一、交通事故 が多い とくに、最近の傾向として とくに自転車による事故

す

小高分団借しても三位

ポンプ操法競技会

開催されました。 団を代表して出場いたしまし 部に蒜生分団がわが村の消防 部に小高分団、小型ポンプの 分団が三位、蒜生分団が四位 たが、惜しくも少差で、小高 八日浅川町の町民グランドで 競技会石川地区大会は、七月 この大会には、ポンプ車の 第二十二回消防ポンプ操法 にとどまりました。とくに小 でした。

四位までが同点という接戦で 型ポンプの部では、二位から 防団は、八月二十四日郡山市 で行なわれる県大会に出場し ンプの部で優勝した古殿町消 した石川町消防団と、小型ボ 選手の皆さんごくろうさま なお、ポンプ車の部で優勝

> 三、薬物乱用(シンナー、 グループの暴走 いたしましょう。 **!**不審な行動を

保護者の方々も、日頃子ど

五、喫煙・万引

四、深夜の自動車、バイクの

なことのないようお互に協力 れます。当村からはこのよう このように五つほどあげら

絡協議会玉川方部会より) 見たら一声かける (県南高等学校保護委員連 運動の推進!

ださい。 のとおり開きますので希望者は申込みく 初心者を対象に古文書の解続講座を次

記

2 1 内 講 師 容 古文書の解読と郷土史の 岩谷浩光先生外

4 숲 玉川村就業改善センター 毎月2回 3

期

間

9月から来年3月まで

申込先 切. 8月末日まで 玉川村公民館

5

らぞ) (詳しいことは玉川村公民館へど

書解読の講座生を 募集

6

7

主

催

玉川村公民館

ふくしめ号がチャンピオン

和牛飼育管理共進

理共進会が、七月二十八日、 須釜農協の駐車場で開かれま 須釜農協主催の和牛飼育管

これは、当地方肉用牛発展

大 塩

根越沢辺

辰四清哲

頭が出場し、厳正な審査の結 に開いたもので、当日五十一 より導入された六十頭を対象 のため、県の家畜導入事業に それ入賞しました。 次の方々の管理牛がそれ

大須我関

木田 妻

助

正 荘 勝 真 関

雄

根正夫野目道徳

第一部(五十年生れ) 等 小 隆 義 吉

榊 近

美 茂

第二部 (グランドチャンピオン) (四十九年生れ) 我 妻二三

あります。

自動車取得税、

軽自動車税が

地方税として、自動車税、

榊大我小瀬草小塩 関 沢沢 枝 越 針谷野 針 沢 根 武 一貞欣武義 欣 重義 一吾 義信 吾 郎 美 勝

うちの子に

限って……

注意を

こどもの生活に …と思うまえに

> 郎徳 税

動車 کے

哲

車重量税、 合の税金についてみますと、 足となっています。 とならんで、私たちの交通の 国税として、物品税、自動 そこで、自動車を持った場 今や自動車は、汽車やバス

税と地方税である軽油引取税 油税、地方道路税、石油ガス る税金には、国税である揮発 また、自動車の燃料にかか

小型自家用乗用車で、 車両

九月

三日 二十日

月

岩

金

中 法

午後二 午後二時

一時

母子健康センター

岩法寺

公民館前

四

日

火

Ж

午前九時三十分~ 午前九時三十分~ 午前九時三十分~

午後二時

辺

公

民

館

前

六日

木

Щ

小

屋 辺 寺

午前九時三十分~午前十一

-時

小

屋

公民館前

青井沢・小半弓

午後一時~

午後二時三十分

貞二宅

前

七日

金

四

辻

午前九時三十分~午前十一

時 石 石 Щ Ж

井 井

菊

夫

宅



のとおりです。

▽自動車重量税(国税)二万 十五パーセント

▽自動車取得税(県税) 取得



▽物品税 価格の五パーセント

受けよう結核健康診断

THE REAL PROPERTY AND ADDRESS OF THE PROPERTY OF THE PROPERTY

ため、左の表のとおり一般住 ので、一人残らず受診され、

今年も皆さんの健康を守る

民結核健康診断を実施します

自分の健康を確認しておきま

しょう。

沢、小半弓を除く)は実施済 小高、蒜生、南須釜(青井

レントゲン撮影日程

		八月	月	
九日	八日	七 日 -	日	
木	水	火	曜日	
竜	北		地	
	須	吉		
崎	釜		域	
午前九時三十分~	午前九時三十分~	午前九時三十分~	時	*
· 午後二時	午後二時	- 午前十一時	間	
竜崎公民館前	須釜児童館前	吉公民館前	場	



八月の

村税 村民税 第二期 ·保険料

れず納めましょう。 ▽国民年金保険料 納期限は八月二十五日、 第二期



る南須釜青年団員 カーブミラーをそうじす



行ないました。 四郎)では、去る六月二十七 にあるカーブミラーの清掃を 日に団員二十三名で、地区内 南須釜青年団(団長阿部金

心がけたいものです。 るためにも、常に安全運転を ており、こうした善意に報い れでよく見えるようになりま ライバー泣かせでしたが、こ ほこりがついて見にくく、ド ことのないカーブミラーは、 事業として実施することにし に一回カーブミラーの清掃を した。南須釜青年団では、年 今まで一回もそうじされた

踏瀬目ざして

を出立、一路南へと歩き始 物の割当てを受けて須賀川 五人は、それぞれ運搬荷

十一月三日と言えば秋ま

ほかの四人は、作左衛門の

馬に荷物を託して尻たたき さに天を抜く官軍勢は、人 鶴ヶ城をやっつけて意気ま にうつり、徒歩にはちょう 街道節は紅葉した山野が目 どほどよい気候であった。 延々と続く長蛇の行列、

「補臆」真弓作左衛門斬殺顛末記

南

かい

仕

フミラ

 \Rightarrow

高 浩

光

小

労役に服して

になっていた。 詳)のさしずを受けること き、継立役藤井某(名不 おり須賀川宿駅におもむ 五人の一行は、さしずど

五人の姿を見た藤井は、

りがある。作左衛門は痛む足

を引きずってこらえにこらえ

ように」とのさしすであっ も気をつけて役目を果たす ら、西白河郡踏瀬の宿駅ま らうわけである。須賀川か 物資運搬の労役に服しても 都に引き揚げる官軍の軍需 での区間である。くれぐれ 「お前たちは、これから東

> 食いしばり、額に汗を流しな ながらの行軍を続けた、歯を

がらなおもがんばり続けた。

坂道を上り下りして、矢吹

さにたけなわの頃にして、 店の店先でしばらく休むこと 運ぶことになった。 四人でわけあって目的地まで 左衛門が背負っている荷物を いろいろと相談した結果、作 あまりの難渋ぶりを見かねて た小川のほとりにある、菓物 作左衛門は、坂を下りきっ

さは他の者も同様であった。 荷物を背負っての行軍のつら うになった。 しかし、 重たい 左衛門は足に痛みを感ずるよ に忙しそうであった。 踏瀬の宿駅まではまだ道の やがて矢吹を過ぎた頃、

最悪の状態に追い込まれてし の家並が目に入ってくる。 きこえるところである。 ラの下り坂となり、踏瀬部落 しかし、足の痛みはついに 村境を過ぎると道はダラダ

ち並び、松風の音も心地よく

は、街道の両側に松並木がた と泉崎の村境にあたるあたり

たわけである。 のない言いがかりをつけられ 門にとっては、全く身に覚え かねて一休みしている作左衛 先ほどから足の痛みにたえ

、次号に続く)

り)ほど手前の場所であっ に約三町(三百メートル余 していることになった。 終えて帰って来るまで一休み にした、そして四人が任務を この菓物店は、継立所まで

暴徒現われる

千万だ」と悪口雑言をあびせ は何事だ、不届者め、不らち さま作左衛門に言いがかりを つけたからたまらない。すぐ 先に休んでいた作左衛門を見 にこの家にかくれているに違 途中に投げすてて逃げ去ると しの荷物を何の理由もなく、 してやる」と叫びながら、店 逃げ去ってしまった。たしか がら「それがし(自分)が使 銃を手にして顔面に怒気をみ 士が腰に三尺の刀ををさし、 いない、さがし出して銃殺に っていた運搬人夫が途中から つけて食ってかかってきた。 なぎらせ、大声をはりあげな かけてきた。 そして、「お前は、それが 突然、勢いこんだ一人の壮 やさしさに過ぐ

雲低くたれて降りくる小雨にも庭のいち

の実りをくれぬ

三年ごろから始められたもの

ものです。

くぞく送り出してもらいたい 底辺を拡げ、優秀な選手をぞ

南

須

祭

中〃

四辻新田

Ш

部

日本水泳連盟の提唱で昭和十

この「国民皆泳の日」は、

梅雨めきて日日降れる小雨なれど庭の

りの乾く間もなし

懸賞文を 集 募

四、応募原稿はお返ししま

により懸賞文を募集していま 国民生活センターでは、

▽テーマ

くらしを見直す

の悪化をまねきました。 りある資源を多消費し、環境 生産、大量消費のもとに、限 規模の急速な拡大を背景に、 た。しかしながら反面、大量 物質的豊かさを築いてきまし わが国の国民生活は、経済

次 て、物質的繁栄のみでなく豊 践してきたかを、具体的にお 間的生活をどのように営んで 自ら考え自主的な努力で、人 いくか、また、どのように実 あなた自身の生活を見直し、 かな生活をとりもどすため、

▽原 稿

二、原稿は必ずとじ、 紙十枚前後 書きください。 資源・環境の制約下におい

一、枚数は四百字詰原稿用

マ 入 センター

▽あて先 ▽締 切 三—一三—二三 国民生活 〒一〇八 東京都港区高輪 日消印有効) 昭和五十一年十月十日 懸賞文募集係 **金**

住作 特選作 入選作 三編 若干編 一編

▽ 発 表

三、応募原稿は未発表のも のに限ります。

号を明記してください。 職業、年齢、連絡電話番 に応募者の氏名、住所、

頃)応募者全員に直接通 知します。

年三月号誌上に掲載しま 審査経過概要は、月刊 一、特選作・入選作および 「国民生活」昭和五十二

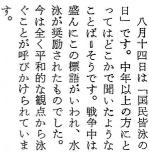
ターに帰属します。 著作権は、国民生活セン

部

小 盐

選

季節の話題



られております。 て久しい状態です。「国民皆 い進出で日本は首座を追われ こと、最近は欧米諸国の著し などといわれていたのは昔の 泳の日」を機会に水泳人口の

ご逝去

お

悔み

申

し上げ

ます

强がりを言ふ少年を導くに吾の言葉も危

雜

唱

溝

井

郎

かりけり

保護司など恐れぬと言ふ少年に何ら言ふ

べき言葉さえなし

妙に吾を訪ぬる少年に言ふことすべて

記念品贈呈 賞金三万円 賞金五万円

(昭和五十二年二月上旬 入選発表は最終審査後

三、特選作および入選作の

武芸の一つとして水泳が研究 治三十一年八月十三日に、水 かなりいたのでしょうか、明 といわれています。腕自慢も 流など十以上の流派があった され、水府流、向井流、観海 に意味はないようです。 で、八月十四日という日に特 もともと日本には古くから

本チームが勝ったことが伝え ームが対抗競技を行ない、日 府流の人たちと横浜の外人チ しかし水泳は日本のお家芸 Щ

公 図 書室だり 民

このたび「アルプスの少女」 「家なき子」 などおもしろい 玉川村公民館の図書室に、

館 より 冊もなかったのですが初めて

七冊入りました。 小学生向きの新しい本が七十 今まで小学生向きの本が一

お誕生おめでとう

用して下さい。

入りました。小学生のみなさ

ん学校の本とともに大いに利

こざいま (七月分の出生届書から) 4

須 小 " " " H 釜 屋 崎 高生 石関班近有大小上仁 野 永 石佐 Ш 野 根 内 賀 野 П 林 井 生 児 知紀匡 氏 由 幸 り 徳 和 子 子 子 儀 玉 文 泰 源 世帯主名 Ξ 郎 郎 蔵 美 治 久 孫 \equiv 孫 長 長 女男柄 女

辺 死亡者氏名 (七月分の死亡届書から)

角 須 青 大 田 子源太 田山 源 カ 次 子 郎 89 60 83 $\widehat{64}$ 主聡 文 要 世帯主名 弥 介 勝也の父 父祖母 柄 父